



開催日 平成26年11月22日(土)
開催時間 10:00~17:00
開催場所 独立行政法人 JCHO 大阪病院 附属看護専門学校 視聴覚教室
旧名称:大阪厚生年金病院 (大阪市福島区福島4丁目2番78号)

プログラム

【10:00-10:20】(20分)

1. 「日本医用画像情報専門技師会について」
～医用画像情報専門技師の役割～

日本医用画像情報専門技師会 会長
守本 京平

【10:20-11:20】(60分)

2. 「可搬型媒体に学ぶDICOMとPACSとガイドライン」
～管理すべき画像データの現実～

日本医用画像情報専門技師会 副会長
高峰 景敏

【11:20-12:00】(40分)

3. 「医療機関のネットワーク構築について」
～ポイントと障害対策～

アライドテレシス株式会社 西日本システムエンジニアリング部
西田 晴紀

【12:00-13:00】(60分) 休憩

【13:00-13:40】(40分)

4. 「DICOM規格の運用について」
～もっと知らなければならぬ今後の活用～

放射線医学総合研究所 医療情報室長
奥田 保男

【13:40-14:20】(40分)

5. 「医用画像情報領域のシステム構築における標準化とは」
～その目的と役割～

日本医用画像情報専門技師会 理事
山本 剛

【14:20-15:10】(50分)

6. 「医療機関のシステム管理者が考える医用画像領域のシステムとは」
～その現実と期待～

徳島大学病院 病院情報センター 副部長
島井 健一郎

【15:10-15:20】(10分) 休憩

【15:20-16:00】(40分)

7. 「医用画像情報システムのセキュリティを考える」
～医用画像情報を取り扱う者が知っておくべきセキュリティの知識～

株式会社エムケイエス/大阪大学
真鍋 史朗

【16:00-16:50】(50分)

8. 「番号制度下における医療情報の活用と保護」
～安心して活用するために～

市立豊中病院
佐々木 啓充

参加資格: 医用画像情報の管理/構築/運営に係る方・提供するベンダーの方(認定資格等は不問)

参加人数: 100名

申し込み: HPの登録フォームより事前参加登録をお願いします。定員80名で締め切ります。

参加費: 5,000円(冊子2,000円を含む) 学生2,000円(冊子代のみ) 当日会場受付にて集金。

医用画像情報専門技師ポイント(6ポイント)・医療情報技師ポイント(3ポイント)

主催: 日本医用画像情報専門技師会 (<http://www.jmiis.org/>)

後援: 日本医用画像情報専門技師共同認定育成機構・日本医療情報学会関西支部

日本放射線技術学会 医療情報分科会・関西医療情報技師会

大阪医用画像情報システム研究会・兵庫医用画像情報システム研究会

事務局: 日本医用画像情報専門技師会(JMIIS) 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-15

問い合わせ: jmiis-office@umin.net